



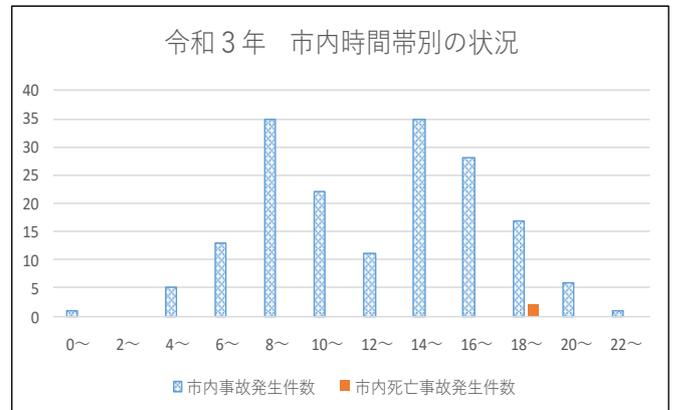
夕暮れ時の事故多発！ 秋はライト早め点灯を！



秋になると、日が暮れる時間は早くなります。それに伴い、歩行者等の見落としによる事故も増える傾向にあります。

昨年の市内の時間帯別死亡交通事故発生件数（2時間ごと）をみると、18時から20時の時間帯において2件の死亡事故が発生しています。

県内では、16時から18時の時間帯において最多の248件の事故が発生し、死亡事故件数についても、10時から12時と18時から20時において最多の7件となりました。



県内の歩行者が関係する事故を見ると、事故発生件数では16時から18時が最多の43件、次いで18時から20時が42件となり、夕暮れ時間帯の事故が多く発生しています。また、同じ時間帯において、それぞれ2件の死亡事故が発生しています。

8月も下旬となり、これからさらに日が暮れる時間は早くなっていきます。自動車も自転車、歩行者も、事故に遭わないよう、下記のことに取り組みましょう。

自動車は…

- ・夕暮れ時はライトを早め点灯し、歩行者の発見と自車の存在をアピール
- ・横断歩道は歩行者優先
- ・飲酒運転・あおり運転は絶対にしない
- ・思いやりのある運転をする

自転車は…

- ・夕暮れ時はライトを早め点灯し、歩行者の発見と自車の存在をアピール
- ・積極的な反射材の着用
- ・ヘルメットの着用と保険の加入・更新を



歩行者は…

- ・明るい服装と積極な反射材の着用
- ・「止まる・見る・待つ」を実践し安全確認



(令和3年 時間帯別)	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
市内事故発生件数	1		5	13	35	22	11	35	28	17	6	1	174
市内死亡事故発生件数										2			2
県内事故発生件数	22	4	23	180	237	212	172	207	248	204	39	18	1,566
県内死亡事故発生件数	2		2	3	2	7	4	1	5	7		2	35
県内歩行者事故件数	8		4	18	20	23	17	31	43	42	9	6	221
県内歩行者死亡事故件数						1		1	2	2			6

(表及びグラフについては、岩手県警察統計データをもとに作成)

